MacBook Pro 15" Unibody Early 2011 ハードドライブの交換

MacBook Pro 15" Unibody Early 2011のハードドライブを交換します。

作成者: Walter Galan



ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-09-01 04:07:50 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

はじめに

ハードドライブをアップグレードして容量スペースを増やしましょう！

ツール:

- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)
- T6トルクススクリュードライバー (1)

部品:

- MacBook and MacBook Pro (Non-Retina) SSD Upgrade Bundle (1)
- Crucial MX500 250 GB SSD (1)
- Crucial MX500 500 GB SSD (1)
- Crucial MX500 1 TB SSD (1)
- 500 GB SSD ハイブリッド 2.5インチ ハードドライブ (1)

  Upgrade Kit

  This kit contains the part and all tools needed.
- 1 TB SSD ハイブリッド2.5インチハードドライブ (1)

  Upgrade Kit

  This kit contains the drive and all tools needed.
- 1 TB 5400 RPM 2.5インチ ハードドライブ (1)
- 500 GB 5400 RPM Western Digital SATA ハードドライブ (New) (1)
- MacBook Pro 15" Unibody (Mid 2009から Mid 2012) ハードドライブブラケット (1)
- ユニバーサルドライブアダプター (1)

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-09-01 04:07:50 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 1 — 底ケース



- 底ケースを固定している以下の10本のネジを外します。
  - 13.5 (14.1) mm プラスネジー3本
  - 3 mm プラスネジー7本

このネジを外すときには、ネジが少し斜めに装着されていることに注意してください。再インストールの際は、同じように取り付けてください。

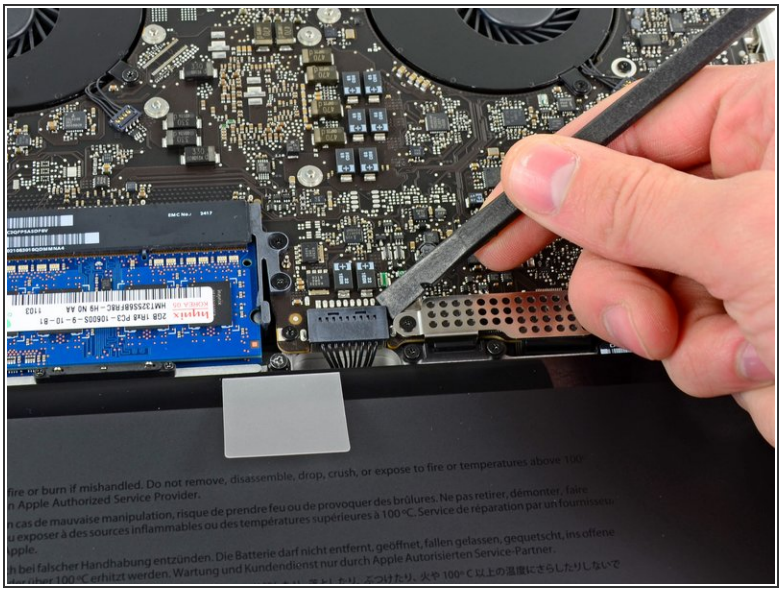
手順 2

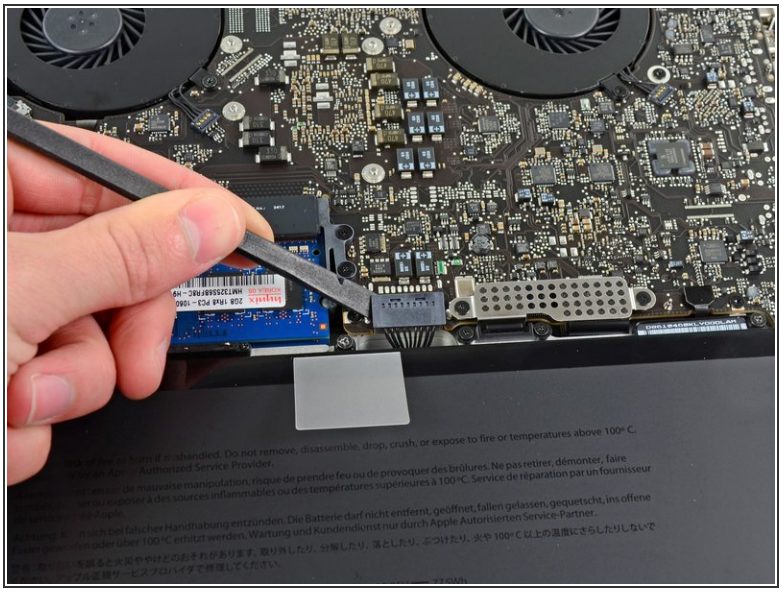


- 両手を使用して排気口の近くから底ケースを持ち上げて、上部ケースに固定している2本のクリップを外します。
- 底ケースを取り外して脇に置きます。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 3 — バッテリーコネクタ





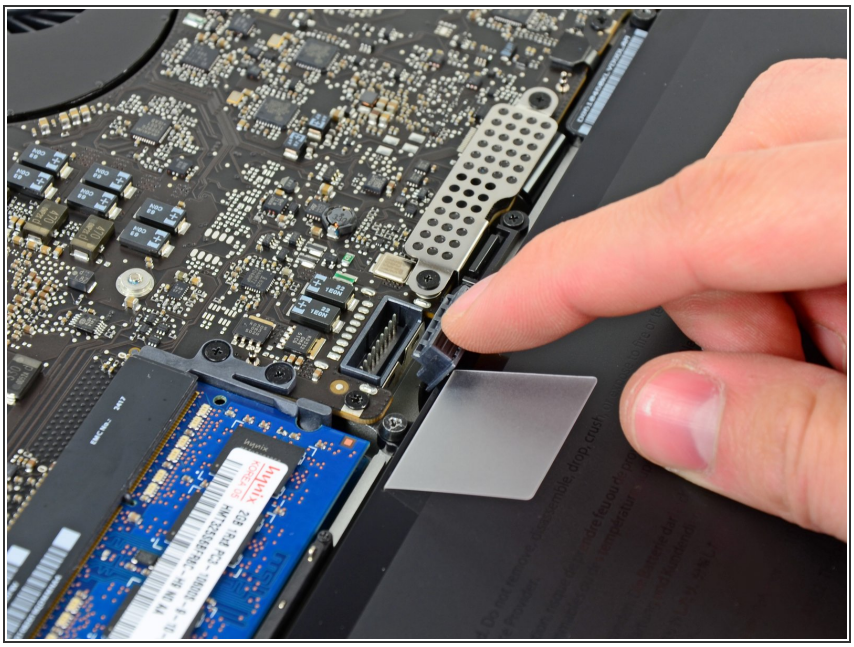
※特定の修理（ハードディスクドライブなど）の場合はバッテリーを取り外す必要はありませんが、マザーボード上で誤ってショートさせてしまうのを防ぐ事が出来るので推奨されます。バッテリーを外さない場合は、マザーボード上の部品が帯電している可能性があるので注意してください。

- ナイロンスパッジャーの端を使って、バッテリーコネクターをメイン基板上のソケットから持ち上げてください。

ソケットから接続を外す際、コネクターの縦側の両サイドを上向きに持ち上げると簡単です。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 4



- バッテリケーブルをソケットから離すように少し曲げておき、作業中に誤ってメイン基板に接触しないようにします。

手順 5 — ハードドライブ



- 上部ケースにハードドライブブラケットを固定している2本のプラスネジを外します。

ⓘ これらのネジはハードドライブブラケットに付けられています。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 6



- 上部ケースから固定ブラケットを持ち上げます。

手順 7



- ハードドライブのプルタブを持ち上げて、カシス(筐体)から引き上げます。デバイス本体に付けられたケーブルにご注意ください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 8



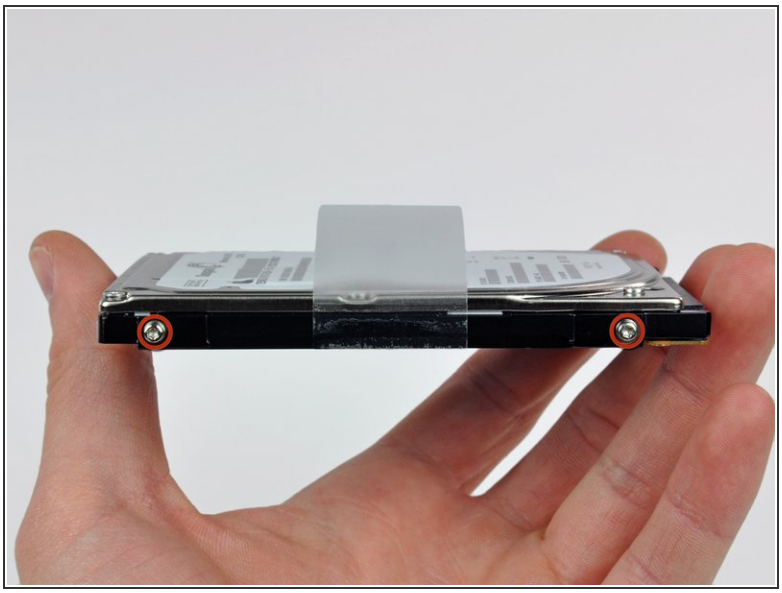


- ハードドライブからまっすぐコネクタを引っ張り、ハードドライブを取り出します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 9 — ハードドライブ





- ハードドライブの両サイドから各2本ずつT6トルクスネジを外します。(合計4本)

ドライブを交換する場合は、これらのネジを新しいハードドライブに移してください。

- 必要に応じて、古いハードドライブからプルタブを剥がして、新しいハードドライブの側面に移してください。

新しいハードドライブを搭載する場合、OS Xのインストールガイドを用意しています。最近発売された多くのMacはインターネット経由によるOS Xの回復ができます。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

© iFixit — CC BY-NC-SA